

LASER MARKER SELECTION GUIDE

FAYb LASER MARKER



LP-M/MA SERIES



LP-Z SERIES



LP-S/SW SERIES



LP-RF SERIES



LP-V/W SERIES

CO₂ LASER MARKER



LP-RC SERIES



LP-400 SERIES



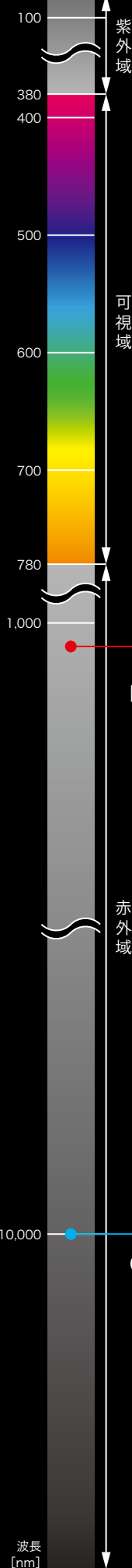
LP-GS SERIES



LP-300 SERIES

FAYb LASER MARKER

レーザ波長



FAYb

ファイ
FAYb レーザ
1,060nm
1,064nm
1,070nm

CO₂

CO₂ レーザ
9,300nm
10,600nm

高出力3D制御ファイバレーザマーカ

LP-M/MA SERIES



16w	40w	80w	IP64	3D
↖ ↗ 120 ↘ ↙	↖ ↗ 220 ↘ ↙	↖ ↗ 330 ↘ ↙	SAFER	

保護構造IP64対応ヘッド。
3D印字対応、レーザ遮断機工やイ
ンタロックの二重化など生産性と
安全性を兼ね備えたモデル。

3D制御ファイバレーザマーカ

LP-Z SERIES



13w	25w	3D
↖ ↗ 120 ↘ ↙	↖ ↗ 330 ↘ ↙	

3D印字と口330mmワイドエリア
を兼ね備えたオールラウンドに活
躍するモデル。

高出力ファイバレーザマーカ

LP-S/SW SERIES



17w	42w	IP67G	Removable
↖ ↗ 90 ↘ ↙	↖ ↗ 160 ↘ ↙		

保護構造IP67G対応ヘッド。
オイルミスト等の厳しい環境下で
のマーキングに対応。ヘッド脱着機
構搭載。

ファイバレーザマーカ

LP-RF SERIES



17w	90	IP64	Removable
↖ ↗ 90 ↘ ↙			
SMART			

高耐ノイズ性コントローラや保護
構造IP64対応ヘッドなど、安心
ハード設計とシンプルな操作性。
誰でも簡単に安定して使えるシ
ンプルな1台。

ショートパルスファイバレーザマーカ

LP-V/W SERIES



5w	12w	
↖ ↗ 55 ↘ ↙	↖ ↗ 90 ↘ ↙	↖ ↗ 160 ↘ ↙

ショートパルスレーザによる、
樹脂発色印字に最適なモデル。
(LP-Vシリーズ)
CW発振方式による、半導体パッ
ケージなどに最適なモデル。
(LP-Wシリーズ)

CO₂ LASER MARKER

高性能CO₂レーザマーカ

LP-400 SERIES



10w	20w	30w	9.3 μm
↖ ↗ 55 ↘ ↙	↖ ↗ 110 ↘ ↙	↖ ↗ 160 ↘ ↙	

設置環境に合わせて選べる縦型・
横型ヘッドや様々な出力、エリア、
波長で幅広いアプリケーションに
対応するハイグレードCO₂レー
ザマーカ。

小型CO₂レーザマーカ

LP-GS SERIES



5w	Small
----	-------

ヘッドを大幅に小型化したし、フロ
アコストの削減に貢献する小型CO
2レーザマーカ。
低出力で小文字の印字にも最適。

高速印字タイプCO₂レーザマーカ

LP-RC SERIES



35w	85	IP54
-----	----	------

従来比1.4倍の高速印字を実現し
た高速印字タイプレーザマーカ。
印字品質はそのまに生産性を向
上します。

エントリーモデル CO₂レーザマーカ

LP-300 SERIES



10w	50
-----	----

レーザマーカのエントリーモデル。
小型・軽量でありながら解りやすい
操作性とエントリー価格を実現。

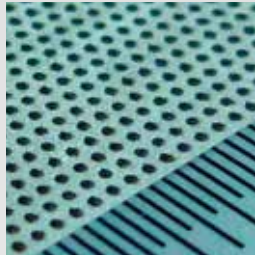
波長 [nm]

Laser Processing Applications

FAYb Laser Marker



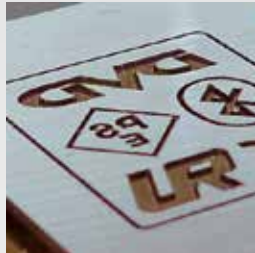
軸受けの表面加工



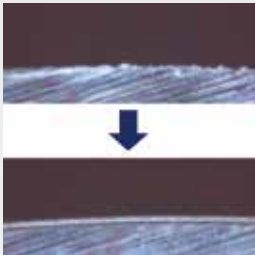
アルミの表面加工



ガスケットの表面剥離



金型加工

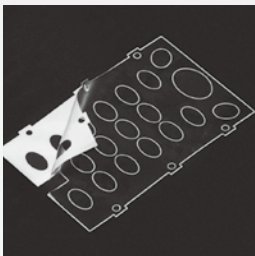


金属加工バリの切断



金メッキ剥離

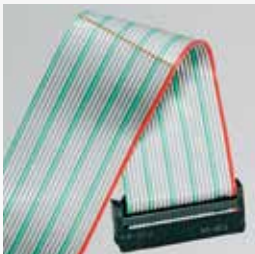
CO₂ Laser Marker



シートの切断



樹脂ゲートカット



ハーネスの被覆剥き



ゴムパッキン(切断)

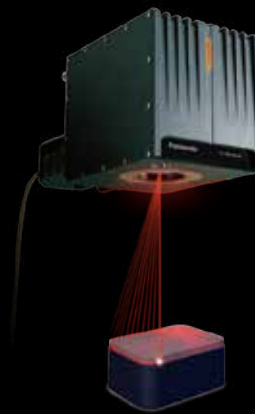


フィルム(穴あけ)



ケーブル被覆剥き

Laser Plastic Welding



ガルバノスキャニング式レーザー加工機

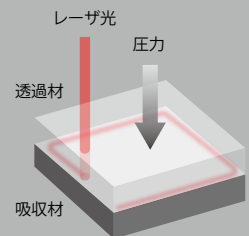
VL-W1 SERIES

50w 100w IP54 Removable

200 400

レーザー溶着とは?

レーザー溶着とは、レーザー光を照射し、被着物の境界面で熱を発生させて溶着する「接合法」です。
レーザー溶着には、「光透過性樹脂(透過材)」と「光吸収性樹脂(吸収材)」とを組み合わせます。
一般的には透過材と吸収材を密着させるために、接合面へ向けて圧力をかけた上でレーザーを照射します。



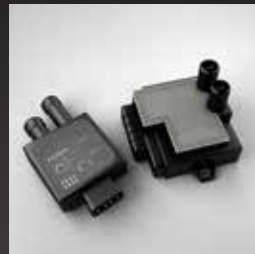
Plastic welding Applications



ライトカーテン：ケースの溶着



センサ：通信用窓の溶着



車載センサ：ケースの溶着



マイクロ流体デバイス：流路の溶着



ECU：カバーの溶着



表示器：防水パネルの溶着

材質適合表

●=良好 ○=可能 △=不適合 ×=不可

材質名		FAYbレーザーマーカ		CO ₂ レーザーマーカ
		LP-Mシリーズ LP-Sシリーズ LP-RFシリーズ	LP-Zシリーズ LP-Vシリーズ	LP-RC350S LP-400シリーズ LP-310シリーズ
金 属	鉄	●		×
	炭素鋼	●		×
	合金鋼	●		×
	銅、黄銅	●		×
	アルミニウム合金	●		×
	マグネシウム合金	●		×
	チタン合金	●		×
	ニッケル合金	●		×
	金、銀	○		×
樹 脂	ABS(アクリロニトリル・ブタジエン・スチレン)	●	●	●
	EP(エポキシ)	●		●
	PA(ポリアミド/ナイロン)	●		○
	PBT(ポリブチレンテレフタレート)	●		○
	PC(ポリカーボネート)	●		○
	PE(ポリエチレン)	○		○
	PET(ポリエチレンテレフタレート)	○		●
	PF(フェノール)	●		●
	PMMA(アクリル)	●		○
	POM(ポリアセタール)	●		○
	PP(ポリプロピレン)	●		○
	PS(ポリスチレン)	●		○
	PU(ポリウレタン)	●		○
	PVC(ポリ塩化ビニル)	○		●
UF(ユリア)	●		●	
そ の 他	シリコン樹脂(ケイ素樹脂)	○		○
	セラミックス	○		○
	木材	△		●
	紙類	△		●
	ガラス	×		●
	ゴム	●		●

FAYb レーザマーカ



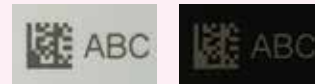
SUS

鋼



銅

アルミニウム



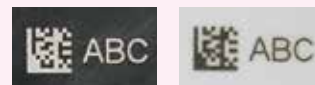
PC(白)

PC(黒)



PMMA(透明)

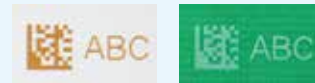
PP(黒)



PS(黒)

PS(白)

CO₂ レーザマーカ



PVC(白)

ガラスエポキシ

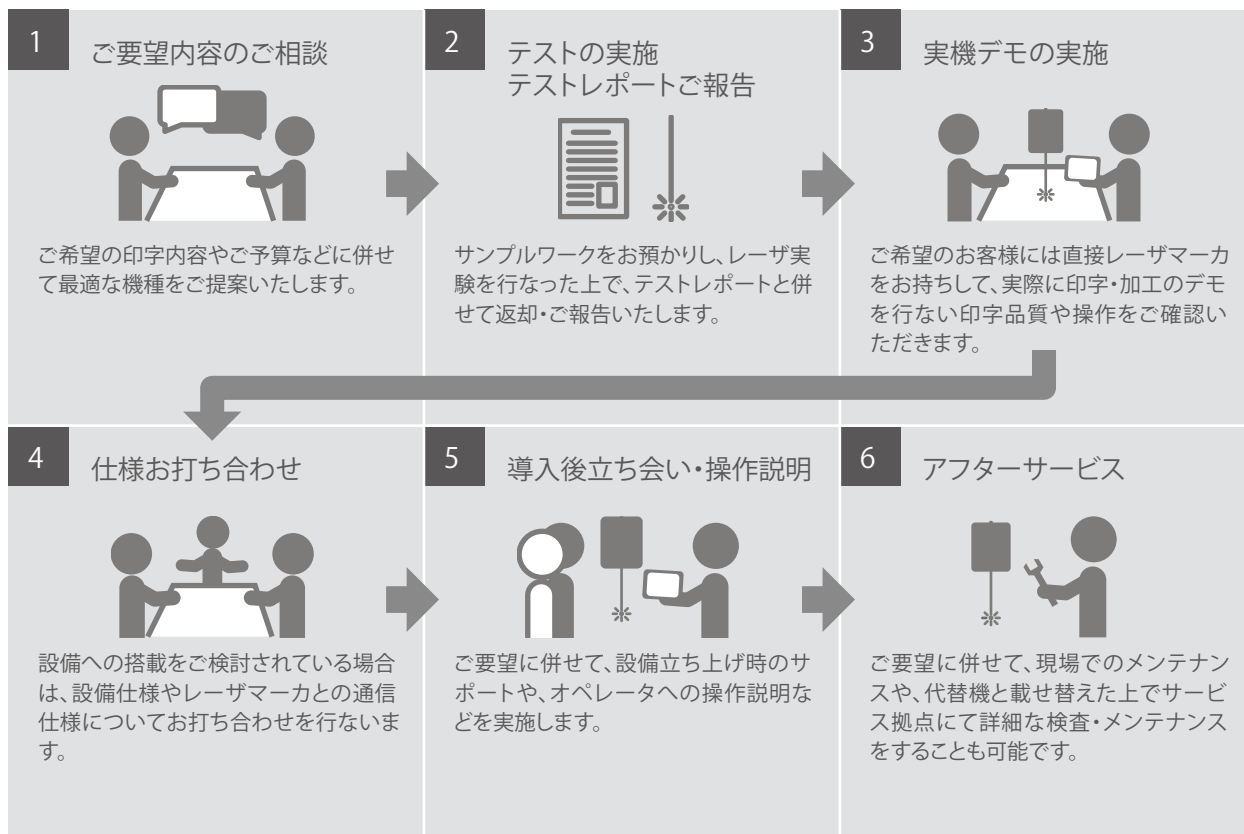


エポキシ

ガラス

※上記判定結果は代表例です。お客様のワークでは判定結果が異なる場合があります。
※実際のワークにて印字確認をいたします。最寄りの営業所までお気軽にお問い合わせください。

レーザーマーカ導入の流れ



■ ご相談、テスト、お見積りなどのお問い合わせは…

 **0120-998-394**

最寄りの
担当営業所が
承ります。

受付時間/[月曜日～金曜日]9:00～17:00(但し、祝日・年末年始等を除く)

安全に関するご注意

●ご使用前に「取扱・施工説明書」および「マニュアル」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

レーザー製品の注意事項

- レーザー光について
・本製品は、JIS規格のクラス4レーザーに相当します。レーザーの直射光や、その反射光を見たり触れたりしないように注意し、規格の内容に適した安全対策をとってください。
・製品には、右記の内容のラベルが貼付されています。ラベルの内容は、製品によって異なります。(本カタログ内の製品写真では、貼付されていません。)
・レーザー光は赤外光ですので、目には見えません。レーザー発振の際には、特にご注意ください。
- メンテナンスについて
・エアフィルタ…空冷効果を保つため、本製品に装着のエアフィルタは定期的に洗浄してください。
・レーザー射出口…レーザー射出口にゴミや汚れなどが付着すると、印字品質に悪影響を及ぼしたり、レーザーマークに深刻なダメージを与えることがあります。レーザー射出口は定期的に清掃してください。
- 集塵機ご使用のお勧め
・レーザーマークをお使いの際には集塵機の設置をお勧めします。詳しくは、営業担当者までお問い合わせください。



ご購入の前に

- 製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。
- 本製品のうち戦略物資(または役務)に該当するものは、輸出に際し、外為法に基づく輸出(または役務取引)許可が必要です。詳細は弊社までご相談ください。
- このカタログに掲載の製品の詳細については、弊社にご相談ください。
- 本製品は、工業環境に使用する目的で開発/製造された製品です。
- (免責事項)本カタログに掲載された使用用途例はすべて単なる例示でしかありません。本カタログに掲載された弊社製品を購入されたことにより、ここに掲載された使用用途例に弊社製品を使用するライセンスが許諾されたことにはなりません。弊社としましては、このような使用用途例について、特許権等の知的財産権を保有していることを保証するものではなく、また、このような使用用途例が第三者の特許権等の知的財産権を侵害しないことを保証するものでもありません。

●ご相談、テスト、お見積りなどのお問い合わせは

パナソニック デバイス販売株式会社 レーザマーカ/レーザー加工 担当営業所

- 仙台オフィス TEL 022-371-0871 FAX 022-371-8471
[〒981-3133]宮城県仙台市泉区泉中央1-23-4 ノースファンシービル 5階
- さいたまオフィス TEL 048-643-4733 FAX 048-643-4739
[〒330-0854]埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-9-6 大宮センタービル 13階
- 東京オフィス TEL 042-649-1081 FAX 042-649-1082
[〒192-0046]東京都八王子市明神町4-7-14 八王子ONEビル 8階
- 松本オフィス TEL 0263-28-0790 FAX 0263-28-0799
[〒399-0004]長野県松本市市場3-10
- 名古屋オフィス TEL 052-951-5102 FAX 052-951-4479
[〒461-0001]愛知県名古屋市中区泉1-23-30 名古屋パナソニックビル 3階
- 大阪オフィス TEL 06-4791-1507 FAX 06-4791-1508
[〒540-0008]大阪府大阪市中央区大手前1-7-31 OMMビル 12階 M室
- 岡山オフィス TEL 086-242-5200 FAX 086-243-2112
[〒700-0973]岡山県岡山市北区下中野337-106
- 福岡オフィス TEL 092-481-8212 FAX 092-481-2902
[〒812-0016]福岡県福岡市博多区博多駅南1-2-13 福岡パナソニックビル 4階

●技術に関するお問い合わせは

コールセンター

 0120-394-205 FAX  0120-336-394

※サービス時間/9:00～17:00(12:00～13:00、弊社休業日を除く)
Webでのお問い合わせ panasonic.net/id/pidsx

パナソニック デバイス SUNX 株式会社
マーケティング統括部

〒486-0901 愛知県春日井市牛山町 2431-1

©Panasonic Industrial Devices SUNX Co., Ltd. 2017

本書からの無断の複製はかたくお断りします。